



<国・静岡県の教育>
 <第4期教育振興基本計画>
 ・持続可能な社会の創り手
 ・ウェルビーイングの向上
 <学習指導要領>
 ・社会に開かれ教育課程
 ・「生きる力」の育成
 ・主体的、対話的で深い学び
 「有徳の人」の育成
 ～誰一人取り残さない教育の実現

【学校教育目標】
心豊かにたくましく 共に学び伸びる子

<島田市の教育>
 豊かな心を育てる。
 ・夢や目標 自己肯定感 新しいことに挑戦する勇氣 努力
 確かな学力を育てる。
 ・子供が主体となる学習
 健康な体づくり、体力の向上を図る。
 ・体力の向上としなやかで強い心の育成
 特別支援教育の充実
 ・子供一人ひとりの実態に応じた支援体制
 学校給食の充実
 ・安全安心な給食の提供、食育推進
 教室環境を整備する
 ・安全で機能的な学習・生活の場の確保

【重点目標】
やってみよう やりぬこう
 ～自分のために みんなのために～
 育成したい資質能力(主体性・協働性)

心づくり

【大津小でめざす子ども像】
 ★目標に向かってやってみる子

<具現化のための手立て>

- ① 行事や活動の目的や目標を明確に設定
- ② 主体性を意識したわくわく集会への取組
- ③ かがやき見つけの積極的な実践

- ・わくわく集会・かがやき見つけ
- ・キャリアパスポートの活用
- ・縦割り班活動・地域の人との関わり
- ・豊かな体験活動・大津っ子4つの約束
- ・人権教育の充実・道徳の授業の充実

学びづくり

【大津小でめざす子ども像】
 ★自ら関わり、学び続ける子

<具現化のための手立て>

- ① 魅力ある学習課題の設定（子どもの心に火をつけるような導入・魅力的な学習課題）
- ② 自己調整につながるふり返りの工夫

- ・探究的な学びを取り入れた授業
- ・主体的、対話的で深い学びの実現
- ・柔軟な単元構想、多様（自己選択、自己決定、自己調整等）な学習方法、自己プロデュースする家庭学習
- ・ICT活用の日常化
- ・話す聞くのスキル表活用



レジリエンスの向上

心づくり【指標】

- ・自分にはよいところがある。 80%
- ・目標に向かって挑戦し、努力することができる。 80%
- ・自分は、友達や周りの人のことを考えて行動している。 85%
- ・自分は、友達や周りの人と協力して行動している。 85%

【指標】

- ・学校が楽しい。 90%
- ・学校は信頼できる。 90%



学びづくり【指標】

- ・授業がよくわかる。 80%
- ・学習問題に対して、自分の考えをもって授業に参加している。 85%
- ・学び方を選んだり決めたりして学習を進めることができる。 75%
- ・友達と関わりながら学習に取り組んでいる。 85%

信頼される教師

- ・子供の話を最後まで聴く教師
- ・まずは教師自ら挑戦してみる教師
- ・学び続ける教師
- ・支え合える教師
- ・働き方改革（笑顔で教壇に立つ）
- ・「報告、連絡、相談」（一報）
- ・組織対応と合意形成の重視
- ・専門機関との連携

社会に開かれた教育課程

- ・地域の「人・もの・こと」活用
- ・大津愛の育成
- ・大津小ボランティア（110名）の支え
- ・大津自治会、城山を学ぶ会、アグリ大津
- ・自慢の学校図書館、うちどく、読み聞かせ
- ・探究的な学習（教科・生活科・総合的な学習の時間）の充実

安心・安全な学校づくり

- ・健康教育 ・心理的安全
- ・食といのちの教育 ・安全点検
- ・人権教育
- ・いじめや仲間外れを許さない
- ・防災教育（地震、火災、風水害）
- ・防犯教育（不審者対応）
- ・交通安全教育（歩行・自転車）
- ・危険予知トレーニング、通学区会

【学校経営の基盤】 ～安心・安全・楽しい学校～

- 1 職員は、子供一人一人に寄り添い、温かな教育活動を行う。
- 2 「安心・安全・楽しい学校づくり」「信頼される学校」に向け、危機管理体制の充実を図る。
- 3 一人一人を大切にした生徒指導が機能する授業づくり、学校づくりを行う。
- 4 教師の健康と笑顔（ウェルビーイングの向上）が子供のウェルビーイングの向上につながるという意識で働き方改革に取り組む。
- 5 「チーム大津」として組織で経営参画意識の高い職員集団を目指す。
- 6 教育公務員としての高い倫理観と専門性をもち、学び続ける姿勢をもち続ける。